

2025 年度農福連携スキルアップ研修開催要領

一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会

1 目的

三重県では、当協議会が 2015 年から毎年開催している農業ジョブトレーナー養成講座や 2021 年度から三重県が実施している農福連携技術支援者育成研修により、障がい者と農業をつなげる中間支援者の育成に取り組んでいる。

農福連携の取り組みをさらに拡げていくには、これらの研修の修了者が、実際の農福連携の現場において活躍できるよう、継続的に知識や技術の向上を図っていくことが重要である。

近年、猛暑の夏が常態化する中で、野菜が順調に生育せず、夏場の野菜の栽培を断念するなど、ノウフク連携に取り組む事業所においても高温の影響が生じている。

このため、今年度のスキルアップ研修では、夏場の農作物の栽培について、基本的な暑熱対策についての研修を実施する。

2 主催

一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会

3 参加対象者

- ・農業に携わっている障がい者を支援している農業ジョブトレーナー
- ・農福連携に取り組んでいる福祉事業所の指導者
- ・農福連携技術支援者育成研修及び農業ジョブトレーナー養成講座修了者 等

4 研修会内容

【日時】 2026年2月19日(木)13:30～15:00

【場所】 三重県教育文化会館 第4会議室

津市桜橋 2 丁目142番地 TEL 059-228-1122

【研修会内容】

講演 「 野菜栽培における暑熱対策について 」

… トマト、ナス、ネギなどの露地野菜の事例も紹介

講師 三重県中央農業改良普及センター普及企画室(地域農業推進課)
農業革新専門員 中村領介 様

この研修会は、三重県の「令和7年度 農福連携専門人材育成事業」の委託を受け、実施します。

ノウフク JAS 認証取得研修実施要領

一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会

1 目的

「ノウフク JAS」を取得することによって、農福連携の理念に共感し、ノウフク商品を取り扱う企業への販路開拓につながります。また、農福連携の取組は、倫理的消費（エシカル消費）の配慮の対象である「人・社会」「地域」「環境」とも深く結びついていることから、エシカル消費に関心のある消費者層への訴求が可能となります。

今回は、ノウフク JAS の認証を受けた事業所から、ノウフク JAS 認証を受けての経過報告、認証取得に向けた制度の説明していただき、ノウフク JAS 認証の取得を推進する。

2 主催

一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会、

3 参加対象者

農福連携に取り組んでいる農業者、福祉事業所

4 研修会内容

【1】日時 2026年2月19（木）15：00～16：00

【2】場所 三重県教育文化会館 第5会議室

【研修会内容】

ノウフク JAS を取得して

ノウフク JAS の取得方法

講師

社会福祉法人 朋友 理事長 伊藤 良一 様

わか菜の杜 農場長 坂崎 正人 様

この研修会は三重県の「令和7年度ノウフク・ブランド構築に向けたノウフクマルシェの企画運営及び企業等との連携促進事業」の委託を受け実施します

農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業成果報告会実施要領
一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会

1 目的

ノウフク連携に取り組む福祉事業所や農林水産事業者とノウフク連携に関心の高い企業とのマッチングをすすめ、マルシェや商品の共同開発、新たな販路の開拓などの事業を実施してきている。今年度の成果を報告する。

2 主催

一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会

3 参加対象者

ノウフク連携に取り組んでいる農業者、福祉事業所、企業

4 研修会内容

【日時】2026年2月19日（木）16:00～16:50

【場所】三重県教育文化会館 第4会議室

三重県津市桜橋2丁目142 三重県教育文化会館3階

【研修内容】

新たなパートナーシップの成果報告

三重県障がい者就農促進協議会 事務局 等

この報告会は、三重県の「令和7年度農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業」の委託を受け、実施します。